

ACOLS ニュース No.130

次世代シーケンサー・ion PGM セミナー開催のお知らせ

平素よりお世話になっております。

この度、生命科学機器分析部に導入された2台の次世代シーケンサーのうち、ライフテクノロジーズ社のion PGMについてアプリケーション・使用法などに関するセミナーを開催します。先にお知らせしておりましたMiseqとはアプリケーション等異なっておりますので、興味のある方はぜひこちらも下記メールフォームにてお申し込みください。詳しい内容は次ページのポスターをご覧ください。

<セミナー詳細>

日時：平成24年7月3日(火) 13:30~15:00

会場：霞総合研究棟701号室 (定員36名)

講師：ライフテクノロジーズジャパン株式会社 近藤真人氏

申し込み：6月29日(金) 17:00までに下記フォームでメールにてご連絡下さい。

なお、会場の都合により参加人数の調整を行う可能性がありますので、ご了承ください。

宛先 acols@hiroshima-u.ac.jp(生命科学機器分析部)

件名 ion PGMセミナー参加申し込み

内容 1.研究室名

2.参加者名

3.連絡先(電話・メールアドレス)

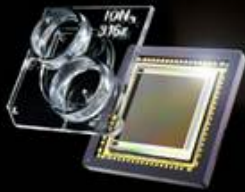
4.(任意) 興味のあるアプリケーション(アンプリコン・エキソームなど)

<連絡先>

自然科学研究支援開発センター 生命科学機器分析部

霞総合研究棟 107 号室 (担当:森原) 内線：(霞) 6870

E-mail:acols@hiroshima-u.ac.jp HP:<http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>



マイクロチップ次世代シーケンサ ～ Ion PGM™ システム～

参加費無料

ion torrent
Life Technologies

Ion PGM™ セミナー

開催日 2012年7月3日(火) 13:30 ~ 15:00

場所 霞総合研究棟701号室

担当 近藤 真人(ライフテクノロジーズ社)



内 容

Ion PGM™ システムは、半導体チップを利用した高速かつ高精度のベンチトップ型次世代シーケンサです。マイクロチップを交換するだけで、スループットを容易に選択することができる拡張性の高いシステムです。

この技術のワークフローは、アダプターの付いたDNA断片を作製するライブラリ調製をし、それを鋳型としてエマルジョンPCRを実施し、シーケンシングを行います。本セミナーでは、シーケンシング原理の簡単なご紹介と、前処理であるライブラリ調製について、概要やポイントをご説明いたします。



Amplicon Sequencing

キャピラリーシーケンサ用プライマーをそのまま利用し、さらに多検体・広範囲を低コストで詳細に解析



RNA-Seq

mRNAやmiRNAのストランドを維持し、ダイレクトにシーケンスすることで、仮説に中立で高感度な発現解析を実現



Microbial Sequencing

病原微生物のアウトブレイクに対し、最も迅速に対応できるワークフローで、小ゲノム生物の全塩基配列を解読



Validation

極めて低い塩基置換エラー率でレアバリエーションを含んだ既存のシーケンサのデータ検証をサポート

アジェンダ

- ◆ 共通利用方法
- ◆ Ion PGM™の原理とワークフロー
- ◆ ライブラリ調製の概要
- ◆ 質疑応答

お問い合わせ先

所内の連絡先

生命科学機器分析部 森原(内線6870)

ライフテクノロジージャパン株式会社

電話 0120-477-392(テクニカルサポート)